

令和6年度 第2回 千曲市こども計画策定委員会 千曲市子ども・子育て会議 要旨

- ・日時：令和6年11月15日(金) 午前10時00分から11時30分まで
- ・会場：千曲市庁舎3階 301会議室

- ・出席委員 12名
- ・欠席委員 2名
- ・事務局 次世代支援部長、
こども未来課長、子育て支援係長、こども家庭相談係長
保育課長、保育・幼稚園係長、保育施設係長、
健康推進課長、教育総務課長、生涯学習課長、福祉課長

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事

(1) 千曲市こども計画【素案】について 資料No.1 資料No.2

【株式会社ぎょうせい】説明

質問・意見の要旨	答弁の要旨
P82 <u>質問①</u> 幼稚園以外での預かり保育と乳児等通園制度がどのように関連しているのか。 <u>質問②</u> 計画書に記載の数値は幼稚園以外での一時預かりの0歳児～2歳児の子供たちの現状に合わせて算出したのか。数値の根拠を教えてください。	<u>質問①回答</u> 乳児等通園支援事業と一時預かりの量の見込みは重複していると考えております。一時預かりで本来対応できていたのが、メリットがあるから乳児等通園支援事業を利用する状況になってくると思われます。今後、国が発表する内容次第ですが、乳児等通園支援事業の量の見込み数値は幼稚園以外での一時預かりの量の見込みに含まれていると考えていただいて結構です。 <u>質問②回答</u> 幼稚園以外での一時預かりについては、実際に市で提供している事業の年間利用量をベースに子供の人口の推移あるいはアンケート調査を少々勘案し見込んでおります。 乳児等通園支援事業については、(0～2歳の未就園児の数×月一定時間※)÷年間利

	用日数、という国の算定式に基づき算出しております。 ※一定時間は、こども誰でも通園制度の本格実施を見据えた試行的事業における上限を踏まえ、10 時間と仮定
--	---

質問・意見の要旨	答弁の要旨
P50 <u>質問①</u> 基本的な視点に関して、「2：こどもの最善の権利（こどもにとって最もよいこと）、4：こどもの意見尊重（こどもが意味ある参加ができること）」がこども基本法に基づいて新たに重点として置かれているわけだが、具体的なこども施策の展開の中で、どのように位置づけられているのか詳しく教えてほしい。 <u>質問②</u> こどもの権利に関する広報・啓発に関して、具体的なことを練り上げる場が今後あるのか。	<u>質問①回答</u> 該当する部分についてはP65のこどもの権利に関する広報・啓発の「こどもの意見表明の尊重」になりますが、具体的にどのように進めていくかというところが、今後課題になってまいります。 市としては、具体的な事業等に関しては、今後の計画と並行してどのように対応し、どのように進めていくかを検討してまいります。 <u>質問②回答</u> 今後、こども未来課および教育関係課等でこどもたちの意見や思いを聴取する機会等を含めて、どのような形で本件に関する広報や計画、こどもの意見聴取等していくか今後検討してまいります。

質問・意見の要旨	答弁の要旨
P53 こどもの遊び場・居場所づくりについて、夏休み明けに高校生対象のオレンジファムが屋代駅前でこどもの居場所として支援事業を行っていたが、市としてはそのような事業の支援を現在想定していないため、計画書に記載していないと思うが、何らかの方法でそのような取り組みを把握し、計画に取り込んでいろいろな場所で実施できるとよいと思う。	オレンジファムが開催したこどもの居場所づくりに関しては、一度訪問して様子を伺いました。ひとつのご意見として受け止めさせていただきます。

質問・意見の要旨	答弁の要旨
ファミリーサポートセンターと一時預かり に関しての意見について <u>意見①</u> 一時預かりについては、どの拠点へ電話で 問い合わせても毎回断られるという声を聴 く。WEB 等で残数等が把握できればそれに合 わせて自分の予定を立てることができる。今 後気軽にWEB上で空きをみて予約できるよう な状態になれば、利用が進むのではないか。 ファミリーサポートについては、例えば現 行の利用料に対して補助金が出たり、利用チ ケットを配布したりと、別の会議等でもよい ので、現在ある予算を具体的にもう少し落と し込む時間をとっていただきたい。 <u>意見②</u> ファミリーサポートの利用については、知 らない人にこどもを預けてよいのかという 考え等がはじまりでもあり最初の一步が大 きいと思う。母子手帳を渡す際に、例えばフ ァミリーサポートのトライアルのようなも のを配布または周知できれば、より使いやす くなるのではないか。	<u>意見①回答</u> 一時預かりや乳児等通園支援事業につい て一番懸念しているのは、保育士不足が理由 で断らざるを得ないことですが、今回のご意 見を参考に今後検討してまいります。 ファミリーサポートについては、令和6年 度は提供会員の研修等を2回行い、提供会員 の拡大を図っております。 有償のボランティアのような取り組みで あるため、お互いに予定の都合がつかないこ とで、お断りすることもあるかと思いますが、 ファミリーサポートセンターの状況を伺 うと、現状あまりお断わりしていることはあ りません。当日でなければお電話していただ き、ご相談いただければと思います。 <u>意見②回答</u> 市ではこども家庭センターを設置してお り、伴走型の相談支援等で、保健師がお子さ んが生まれたご家庭に面談行く機会もあり ます。その中で、支援策等を検討してまいり ます。

質問・意見の要旨	答弁の要旨
P62 （２）幼児教育・保育の環境整備の乳児保育促進事業という項目で「未満児保育の途中入所者の増加に伴う保育士の確保に努める」と事業内容・実施方針に記載されているがどのような具体的な整備支援を現状考えているのか伺いたい。	未満児の受け入れに対しては、保育所でも全て受け入れられていない状況で、一番の原因は保育士の不足です。市としても保育士確保に向けて、現在努力をしているところではありますが、大変な課題だと感じております。

4 閉会